

2019～20 年度国際ロータリー第 2 6 9 0 地区

ガバナー 古瀬俱之 殿

会長幹事懇談会報告書

鳥取北ロータリークラブ 幹事 松本啓介

日時：令和元年8月20日午前11時10分から12時10分まで

場所：ホテルモナーク4階「大山の間」

出席者：古瀬俱之（ガバナー）、森山勝（随員幹事）、小林弘尚（会長）、宮崎正彦（副会長）、松本啓介（幹事）の他に役員と各委員会委員長ら8名参加。

会長・副会長、幹事以外の役員、委員長らの出席を依頼した趣旨は、前例にとられないで他の役員や委員長らにも参加してもらって議論した方が、クラブ活性化のために良いと考えたためです。

懇談会では、役員や委員長から以下のような質問をし、古瀬ガバナーから貴重な助言、回答を得ました。

メーキャップの規定変更について・経費節減について・ローターアクトと関わるメリットについて・会員増強について・米山奨学生選考について・出席率の向上について  
等

古瀬ガバナーのまとめとして、クラブの活性化のためには、会長が喜ばれることを会員が少しでもすること、クラブに対して良いことをすることが重要である。ロータリーは、親睦と奉仕活動で自分を磨く場であると思っているとの話がありました。